

## フィールド言語学ワークショップ

### テクニカル・ワークショップ『現地調査で「基礎語彙」を収集する』

フィールド言語学調査の初期の段階では語彙の収集から始まります。今回のテクニカル・ワークショップでは、この基礎語彙調査に焦点をあて、効率よくかつ正確に成果を得る方策を考えます。

今回のワークショップでは、さまざまな地域でフィールドワーク（現地調査）をしている言語学研究者が、自分のフィールドの基礎語彙調査について語ります。これからフィールドワークをしようという方、「フィールドワークって何？面白そう！」という方、ぜひご参集ください！

受講希望者は下記に従い、お申し込みください。なお、このワークショップは、文部科学省特別経費による「言語の動態と多様性に関する国際研究ネットワークの新展開(略称：LingDy2)」事業のひとつとして開催されるものです。

#### 記

1. 2013年7月19日(金) 15:00 ~17:30
2. 開催場所：東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 (AA研) 3階マルチメディア会議室 (304室)
3. プログラム：
  - 中山俊秀 (AA研所員)  
「北米北西海岸諸語の基礎語彙調査」
  - 塩原朝子 (AA研所員)  
「インドネシア諸語の基礎語彙調査」
  - 呉人徳司 (AA研所員)  
「シベリアのトナカイ遊牧文化の基礎語彙調査」
  - 澤田英夫 (AA研所員)  
「声調言語の語彙調査ーロンウオー語・ラチッ語 (ミャンマー北部、チベット=ビルマ系)」

※発表後、フィールドワークに関するご質問・ご相談にお答えします。

4. 参加資格：記述言語学分野の学生・院生・研究者（これからフィールドワークをしようという方歓迎）
5. 参加方法：次の情報を下記「6. 申込先・問い合わせ先」宛に電子メールで申し込んでください。件名に必ず「フィールド言語学：テクニカルWS受講希望」とお書きください。
  - (1) 氏名 (ふりがな)
  - (2) 所属
  - (3) 連絡先メールアドレス
6. 申込先・問い合わせ先：言語の動態と多様性に関する国際研究ネットワークの新展開 (LingDy2) 事務局 lingdy-office[at]aacore.net ([at]を@に変えて送信ください)
7. 参加料：無料

ご不明な点がございましたら、上記「6. 申込先・問い合わせ先」までご連絡ください。